

# 平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち  
 政策目標 4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに  
 重点的取組 3 都市景観と自然景観が調和した美しいまちをつくる

担当課名	建設部 都市・建築局 都市計画課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	07	土木費
	項	04	都市計画費
	目	01	都市計画総務費

事業名	<b>景観形成推進事業</b>	事業開始年度	平成 23 年度
	都市計画課で所管する景観に関する事務を遂行するために必要な事務経費	根拠法令 条例 個別計画等	景観法、市景観条例 ふるさと広島の景観の保全と 創造に関する条例

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民、事業者、来訪者	市民が愛着と誇りを感じ、来訪者の心に残る景観形成を推進するため、景観条例及び景観計画に基づき、市民の景観意識の醸成を図ることで、地域の特色を生かした景観づくりや、魅力ある都市景観の形成など良好な景観の創造を図っていく。

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	市民・事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観形成に関する市民の意識啓発</li> <li>景観形成に関わる団体との協働</li> </ul>

## 3 平成26年度 予算(事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観計画に関すること</li> <li>景観形成の啓発</li> <li>市景観条例及び県景観条例の届出</li> <li>吉和地域景観協議会への活動補助金の交付 (構成) 吉和地域住民、事業者など (活動内容) 国道186号、488号、県道吉和戸河内線へのスイセンの植付、花壇等の維持管理、除草 (方向性) 吉和地域の景観形成の一翼を担う活動であり、今後も支援していく。(当協議会の自主財源の確保が課題)</li> </ul>
	<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>屋外広告物申請手数料 277 千円</li> <li>過疎地域自立促進特別事業債 1,600 千円 (吉和地域景観協議会への活動費補助へ充当)</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 1,877 千円</p> <p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>景観審議会委員報酬 168 千円</li> <li>図書購入 5 千円</li> <li>使用料及び賃借料(高速利用ETC) 5 千円</li> <li>旅費(費用弁償、景観会議幹事会、研修会) 40 千円</li> <li>審議会議事録反訳 29 千円</li> <li>広島県景観会議負担金 30 千円</li> <li>吉和地域景観協議会への活動費補助 1,600 千円</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 1,877 千円</p>

コスト情報(円)	項目	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算	備考
	財源内訳	直接事業費 A		1,876,000	1,877,000
国庫支出金					
県支出金					
借入金(市債)			1,600,000	1,600,000	
その他(使用料など)			276,000	277,000	
	市(市税など)				
	人件費(按分) B	人	1.50 人 13,128,000	1.50 人 12,766,500	
	総事業費(A+B)		15,004,000	14,643,500	
ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人	
	② 市民1人当たり		127	124	

到達目標	活動及び成果指標	単位	H24実績値	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動成果	景観に関する意識啓発 (HP、チラシ配付、窓口相談、WS)					
景観条例適合率		%	100	100	100	100	
景観条例届出件数		件	36	49			